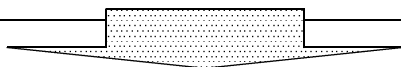


第5学年国語科学習指導案

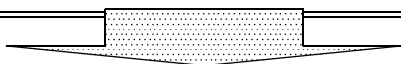
日時 平成26年9月30日(火) 4校時
 児童 男子4名 女子6名 計10名
 指導者 教諭 田中 隆治

1 言語活動のGPS (Grade=発達段階の明確化, Process=学習過程の明確化, Style=言語活動の種類や特徴の明確化) 「単元名 筆者の説明のしかたの工夫を見つけ、自動車工場の説明文を作ろう」

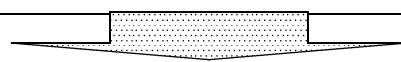
児童の実態			
○関心・意欲・態度	○身に付いている言語能力	○まだ身に付いていない言語能力	○既習事項・内容
・読書が好きで朝読書に進んで取り組む児童が多い。 ・授業中発言する児童が多い。	・文章の構成をとらえる力。 ・文章の要旨をとらえる力。	・筆者の論の進め方を読み取る力。 ・筆者の説明の工夫を読み取る力。	・始まりー中ーまとめの役割を考えること。 ・決められた文字数で要旨をまとめること。



<p>「読むこと」の能力を育てるための指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて、文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえたり、事実と感想、意見などとの関係を押さえ、自分の考えを明確にしながらかんたにすること。 【読むこと(1)ウ】 ・本や文章を読んで考えたことを発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりすること。 【読むこと(1)オ】
--



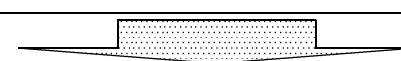
<p>本単元で身に付けさせたい力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆者の論の進め方や図表の活用などの筆者の説明の工夫を読み取る力。 ←文章中の3つの問いと答えの構造を読み取ったり、図表や数値の効果について考えたりする。



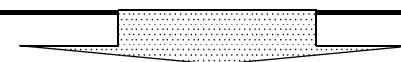
<p>表現様式</p> <ul style="list-style-type: none"> ○図や表を用いた説明文 問いと答えがあり、文章に対応した図や表を入れて書く。 	<p>言語活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎「自動車工場の秘密を吉里吉里小の友達に教えよう」 ・「天気を予想する」を読んで、筆者の説明のしかたの工夫について読み取る。 ・読み取ったことを生かし、自動車工場について説明する文章を書く。
---	--



言語活動を支えるための知識・技能		
○文章と図表を対応させて読む。 ・筆者の図表やグラフの示し方や、具体例の挙げ方に着目して読む技能。	○文章構成をとらえる。 ・始まり・中・まとめの構成に分ける技能。	○自分の考えを明確にする。 ・説明の工夫とその効果について考えたことや分かったことを明らかにする技能。



<p>学習材 「天気を予想する」(光村図書5年) 並行読書 理科・社会に関する本</p>



<p>指導計画の作成</p> <p>第一次ーモデル文を読み、社会科見学で見学したこと、説明文にして吉里吉里小学校に伝えることを確認し、単元の学習を見通す。 第二次ー「天気を予想する」を読み、文章の構成と筆者の説明のしかたについて表現の工夫を読み取る。 第三次ー社会科見学で見学したことについて、第二次で読み取った表現の工夫をいかして説明文を書く。</p>
--

2 児童への事前調査

調査項目	好き	どちらかというが好き	どちらかという嫌い	嫌い
Q 1. 国語の学習は、好きですか。	3	7	0	0
Q 2. 説明文の学習は、好きですか。	4	5	1	0
Q 3. 物語文の学習は、好きですか。	7	3	0	0
Q 4. 話し合う学習は、好きですか。	6	3	0	1
Q 5. 読書は、好きですか。	6	4	0	0

(調査人数 10 人 平成 26 年 5 月調査)

3 単元の指導目標と評価規準

指導目標	関心・意欲・態度	読むこと	伝統的な言語と文化と国語の特質に関する事柄
	・目的に応じ、内容や要旨をとらえ、自分の考えをもちながら、説明文を読もうとする。	・目的に応じて文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえ、自分の考えをもちながら読むことができるとともに、筆者が伝えたいこと、論の進め方、図表などの活用について感想を発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	・文章の中での語句と語句の関係を理解することができる。
評価規準	関心・意欲・態度	読む能力	言語についての知識・理解・技能
	・目的に応じ、内容や要旨をとらえ、自分の考えをもちながら、説明文を読もうとしている。	・目的に応じて文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえ、自分の考えをもちながら読み取っている。(ウ) ・筆者が伝えたいこと、論の進め方、図表などの活用について感想を発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりしている。(オ)	・文章の中での語句と語句の関係を理解している。(イ(オ))

4 単元の指導計画と評価計画（9時間）

次	指導目標	時	主な学習活動	具体的評価規準
第一 次	・図表を抜いた文字だけの文章を読み、筆者の説明の工夫に関心をもつとともに、学習の見通しをもつことができる。	1	○モデル文を提示し、社会科見学で調べたことを説明文として書くことを確かめる。 ○単元の見通しをもつ。	説明のしかたについて考えることに関心を持ち、学習の見通しをもとうとしている。 (関心・意欲・態度)
		2	○天気や天気予報について知っていることや体験を発表し合う。 ○学習材「天気を予想する」を読み、単元の学習計画を立てる。 ○これまで学習してきた説明文の文章の構成を想起する。	これまで学習してきたことをもとに、説明文の文章構成について関心をもっている。 (関心・意欲・態度)

第 二 次	・筆者の論の進め方や資料の示し方に着目し、説明の仕方の工夫を読み取ることができる。	3	○文章全体の構成を考えながら要旨をとらえ、筆者の伝えたいことを読み取る。 ・第10段落とその考えに至る道筋に着目して要旨をとらえる。	文章の構成や要旨を捉え、事実と感想、意見などの関係を押さえて読んでいる。 (読むこと ウ)
		4 本 時	○文章から3つの問いを見つけ、問いとその答えとの関連のさせ方に着目し、筆者の説明のしかたの工夫について読み取る。	問いと答えが続く文章構成によって、読者が引きつけられる効果があることに気づいている。 (読むこと ウ)
		5	○筆者の説明の仕方について資料の示し方の工夫を見付け、それらの意図や効果を考える。	図・表・グラフ・写真の意図と効果に気付いている。 (読むこと ウ)
		6	○筆者の伝えなかったことや資料の意図や効果について自分の考えを書き、発表する。	筆者が伝えたいことや資料の意図や効果に対する自分の考えを友達と交流し、自分の考えを広げたり深めたりしている。 (読むこと オ)
第 三 次	・「天気を予想する」の学習で読み取ったことを生かして自動車工場の様子を説明する文章を書くことができる。	7	○説明文の書き方を確認し、文章に合った図や表を選ぶ。	意図した文章に合った図や表、写真を選ぶことができ (読むこと オ)
		8	○グループで分担し、自分が説明する場面の文章を書く。	構成に関心をもって説明文を書くことができる。 (関心・意欲・態度)
		9		

5 本時の指導（4／9時間）

(1) 目標

文章から3つの問いを見つけ、その答えとの関連のさせ方に着目し、筆者の論の進め方を読み取ることができる。

(2) 具体の評価規準

A	B	指導の手立て
問いと答えが続く文章構成によって、読者が引きつけられる効果があることに気づいたり、問いの文の関連について「では」や「それでは」といった接続語から考えている。	問いと答えが続く文章構成によって、読者が引きつけられる効果があることに気づいている。	文末表現に着目させたり、答えと次の問いとの関係について考えさせたりする。

(3) 本時の指導事項

本時は文章から3つの問いを見つけ、その答えとの関連のさせ方に着目し、筆者の論の進め方の工夫を読み取ることができることを目標とする。そのための活動は以下の通りで計画している。

まず、「天気を予想する」が最初に文章全体を覆う大きな問いがあるのではなく、小さな問いに対する答えがあって、その答えから次の問いが生まれる、ということを3回繰り返す文章構成になっていることを確認する。その後、問いと答えが3つ続く文章構成にした、その効果について考えさせることで、文章構成も説明のしかたの工夫となることに気付かせたい。

また、学習したこれらの工夫をいかして自動車工場についての説明文を書く活動につながることを確認し、第三次の言語活動につなげていきたい。

以上の活動を通して、説明的な文章の解釈に迫らせたい。

(4) 展開

段階	学習活動	発問や指示 (○) 児童の反応 (・)	評価 (*) 及び留意事項 (・)
つかむ 5分	1 単元のねらいを確認し、前時の学習を想起する。 2 本時の学習課題をつかむ。 3 課題を達成するための読みの視点を確認する。	○「天気を予想する」の文章構成は、「生き物は円柱形」と比べてどうでしたか。 ・「はじめ」「中」「まとめ」になりませんでした。 ・要旨は最後に書いてありました。 ・問いと答えがいくつもありました。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">問いと答えが続く文章構成によって、どんな効果があるか考えよう。</div>	・前時の学習から、文章の構成、特に「問い」と「答え」が3つあることを確認する。 ・文章構成の意図と効果について考えていくことを確認する。
さぐる 15分	4 文章から「問い」と「答え」を見つけ書き抜く。	○文章構成に気をつけて全文を読みましよう。 ○「問い」とその「答え」について書き抜きましよう。 ・文末が「～でしょうか。」となっている文が問いにあたります。 ・「一つは」とあるので答えは2つあります。 ○3つの「問い」と「答」えの関連について考えてましよう。 ・答えから新しい問いにつながっている。 ・大きな問いは無いのに、最後は筆者の言いたいことにつながっている。	・「問い」とその「答え」がどの段落に書いてあるか、その段落の要点はどこかを確認しながら読むことを確認する。 * 3つの「問い」と「答え」のそれぞれの関連を読み取ることができる。(読むことウ) ・要旨に書かれている文と3つの問いと答えとの関連を確かめる。
ふかめる	5 このような文章構成にしたことでどんな効果があるか考える。	○文章をこのような構成にすることで、読むときにどんな効果や良さがあるでしょう。グループで話し合ってみましよう。	・「問い」と「答え」を関連させる文章構成によって、「はじめ」「中」「まとめ」という文章構成とどのような違いがあるか考えさせる。

20分		<ul style="list-style-type: none"> ・ 答えから問いが出てくることで、読者の興味を引いている。 ・ 問いと答えを繰り返すことで筆者の言いたいことに近づいている。 ・ 「問い」と「答え」をくり返してだんだんと説明することで分かりやすい。 	
まとめ 5分	<p>6 今日の学習を振り返る。</p> <p>7 次の時の予告をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 今日の学習でわかったことをまとめましょう。 ・ 文章の構成も説明のしかたの工夫になっている。 ○ 感想を発表しましょう。 ○ 図や表の効果について学習します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文章構成も説明のしかたの工夫であるとまとめる。 ・ 次の時では、図や表の効果について学習することを確認する。

(5) 板書計画

天気を予想する

武田 康男

問い 1

[的中率]は、どうして高くなったのでしょうか。

問い 2

1の答え：…理由

①一つは、科学技術の進歩です。

②もう一つの理由は、国際的な協力の実現です。

では、さらに科学技術が進歩し、国際的な協力が進めば、天気予報は百パーセント[中]するようになるのでしょうか。

2の答え

それはかなりむずかしいというのが、現在のわたしの考えです。

根拠

①予想することがむずかしい現象の一つに、[突発的]な天気の変化が挙げられます。

②また、[局地的]な天気の変化も予想がむずかしいものです。

問い 3

それでは、そうした[突発的・局地的]な天気の変化を予想する手立てはないのでしょうか。

3の答え

①一つの手立ては、実際に自分で空を見たり、風を感じたりすることです。

②天気に関する事わざが有効な場合もあります。

要旨